

平成26年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市障害者体育センター
所在地	四日市市西日野町4070番地1
指定管理者	<p>名称 特定非営利活動法人 障害者福祉チャレンジド・ネット</p> <p>代表者 理事長 山本 征雄</p> <p>住所 四日市市小林町3017番地8</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>健康福祉部障害福祉課</p> <p>TEL：059-354-8171</p> <p>E-mail：syougai Fukushima@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

平成26年度の利用者の総数は昨年度と比較すると大きく増加しています。背景要因としては、従来まで他の施設を利用して活動してきた複数のスポーツ団体等が、当施設を代替的に利用するようになったことがあげられます。一方、昨年度は障害者団体の主催事業や行事について、障害者の参加者数が例年に比べて少なかったこと等が要因となり、障害者の利用が減少しています。

そのような中で、地域のスポーツ団体と共同で事業を実施するなど障害者と健常者との交流が促進されるような機会を積極的に提供していこうとする点は、評価できるものと考えます。市民が障害あるいは障害者への理解を深めていくためにも、スポーツ、レクリエーション等を通じた交流行事が数多く開催されるよう、今後も引き続き創意工夫に基づく事業の展開や交流機会の提供等の側面から継続的に支援していく役割が当施設に求められるものと考えます。

運営に関しては、職員体制を見直し、現場管理者以外にも体育館フロアのワックスかけや施設周辺の除草等の労務作業において、障害当事者を配置しながら、仕様書に示された業務内容に沿ったかたちで適正に実施されていました。加えて、周辺の障害福祉に関連する施設や機関との合同により防災訓練を実施するなど危機管理に関する取り組みについても障害福祉の増進の観点から評価できる内容となっています。とりわけ、当施設が災害時の避難所に指定されていることから、8月9日台風11号に伴う特別警報発令時の避難所開設において、指定管理従事者による率先した協力体制がとられた点は大いに評価できるものと考えます。

また、収支については、障害者団体以外の地域のスポーツ団体による継続的な利用があったことから、施設利用収入が昨年度よりも大きく増加しました。一方、支出面においては人件費が昨年度よりも増加したものの、管理費支出において様々な面で節減に努めるなど、年度を通じて抑制的に推移したことから対前年比としても縮減しています。

「障害者のスポーツ振興を通じて健康の維持及び増進を図り、交流の機会を提供する」という当施設の基本的な役割を果たすために、「施設及び設備の安全かつ安定的な管理運営」を継続的に実施していくとともに、今後においては、施設及び設備の「効用」を最大限に活用することで障害者の就労や社会参画に資する観点も視野に入れた事業が展開されるよう求めています。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

障害福祉の増進、交流機会の提供について、障害者による利用の促進を図る観点から、スポーツ、レクリエーション等の施設行事において「障害の特性（身体障害、知的障害、精神障害など）」に配慮した事業の企画、展開が必要となるものと考えます。このため、既存の障害者団体に加えて、市内の障害福祉関係事業所との連携を深めながら、潜在的ニーズの把握に努めていくことが求められます。

また、障害者の自立と社会参加を促進する観点から、「就労に向けた支援」の一環として、施設の管理運営業務（メンテナンス業務など）に関する「体験」や「実習」の機会を提供していく等の新たな試みについても、今後の業務改善に向けた課題のひとつとして検討していくべきものと考えます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

障害者の自立と社会参加を促進し、生活を豊かにするスポーツを楽しむ場を提供するという、施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に管理運営が行われています。施設運営や利用者への対応については、従来から利用の多かった身体障害者のみならず知的障害者団体や精神障害者団体も公平、平等に利用できるよう規定に基づき運用されています。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

障害者利用の視点に立った管理運営がなされており、施設出入口のスロープ仕様や施設内通路の段差解消など、障害者が利用しやすいようバリアフリーの観点から施設が整備されています。また、障害者スポーツだけでなく、地域住民との交流促進や障害者団体、近隣施設等と意見交換を行って合同防災訓練を実施するなど、地域福祉の課題を共有することで地域福祉の向上に貢献しています。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

障害当事者でもある職員が、交代勤務体制により施設の管理運営に従事しています。開館時間を遵守し、職員各自の役割分担を明確にしながら適切に施設の管理運営業務が実施されています。また、運営会議を開催し、安全面や危機管理面に関する研修を行い、研修において生じた疑義については、その都度、市担当課への照会、協議がなされるなど、連絡連携による運営が図られています。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金の収入、人件費や管理費の支出について、適正に処理され領収書や経理関係帳簿も整理されています。施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。月次業務報告書の提出にあたっては、経理関係書類（領収書、指定管理委託料口座の通帳写など）が添付されており、経理事務面における明瞭性の担保に努めています。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事故や災害等、緊急時における各種対応マニュアルが作成されており、11月10日に周辺福祉施設と合同で防災訓練が実施されました。また、定期的に職員会議を開催し、個人情報の保護について確認する等、協定書や仕様書に従って安全性の確保に努めています。

社会性（環境等への配慮）

不要な照明の消灯に努め、体育館フロアのLED照明運用など、環境への配慮に努めています。

事業収支

経済性

人件費等の支出額が増加したものの、修繕、清掃等においては職員自身の対応により経費の抑制を図り、委託費、消耗品費等をはじめ管理経費に係る支出の縮減に努めることで経済性における効果を得ています。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された事業会計収支計算書等について分析した結果、当施設の管理運営との関連において特段の課題や問題はないものと考えられます。

その他

障害者雇用に対する取組み

指定管理者は障害当事者により構成された特定非営利活動法人であり、現場管理者ならびに労務に従事する者の障害者雇用に積極的に取り組んでいます。

施設概要調書

平成26年度

1. 施設の概要

施設名	四日市市障害者体育センター		所管課： 障害福祉課
所在地	四日市市西日野町4070番地1		設置年月：平成15年4月1日 (昭和52年5月29日 三重勤労身体障害者体育センター)
設置目的	四日市市障害者体育センターは、障害者のスポーツ振興を図り、その自立と社会参加を促進することを目的とします。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市障害者体育センター条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	2,804.00
		延床面積 (㎡)	975.51
	体育室725.76 ㎡、事務室20.98 ㎡、更衣室・便所等228.77 ㎡		
事業概要	開館日 休館日(毎週火曜日、祝日、12月29日～1月3日)を除く日		
	利用者 ①障害者及びその付添者 ②障害者の団体 ③障害者のための事業の主催者 ④アマチュア・スポーツの団体 ⑤その他市長が特に認めたも		
○スポーツを通じた障害者の健康維持及び福祉の増進 ○障害者の自立と社会参加に向けた交流機会の提供 ○各種障害者団体の活動(スポーツ、レクリエーション)支援 ○周辺福祉施設との連携による自主活動の推進			

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
		計画対比	
開館日数	295日	295日	計画通り
開館時間	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	計画通り

3. 利用実績

項目	前年実績	実施内容 (事業報告書)	
		前年対比	
延べ利用者数	障害者利用数	1,692人	1,037人 △ 655人
	一般利用者数	3,921人	6,367人 2,446人
稼働率	平均	80.5%	88.1% 7.6%
	平日	76.3%	88.8% 12.5%
	土日祝	88.9%	86.9% △ 2.0%

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	4,371,429	4,371,429	0
利用料金収入	300,000	626,780	326,780
利息	0	0	0
収入計	4,671,429	4,998,209	326,780
人件費	3,018,000	2,864,753	△ 153,247
管理費	1,623,429	1,174,584	△ 448,845
消耗品費	250,000	223,371	△ 26,629
燃料費	30,000	0	△ 30,000
印刷製本費	10,000	3,000	△ 7,000
光熱水費	460,000	501,132	41,132
修繕料	80,000	0	△ 80,000
通信運搬費	30,000	55,055	25,055
広告料	0	0	0
手数料	0	1,512	1,512
保険料	100,000	93,480	△ 6,520
委託料	270,000	179,640	△ 90,360
賃借料	100,000	15,444	△ 84,556
その他	293,429	101,950	△ 191,479
事業費 (ソフト事業等)	30,000	0	△ 30,000
一般管理費	0	0	0
支出計	4,671,429	4,039,337	△ 632,092
収 支	0	958,872	958,872

平成26年度 四日市障害者体育センター 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	295日	295日		計画通り	適
開館時間	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時		計画通り	

2. 利用実績

項目	前年実績	実施内容	前年対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	障害者利用数	1,692人	1,037人	△ 655人	一般利用者の大幅な増加の一方で、障害者の利用が減少している。	適
	一般利用者数	3,921人	6,367人	2,446人		
稼働率	全体	80.5%	88.1%	7.6%	昨年度に比して、平日の稼働率が大幅に伸びたことから、全体としての稼働率向上に繋がった。平日の稼働率については、地域のスポーツ団体（一般利用者）の継続的利用による効果。	
	平日	76.3%	88.8%	12.5%		
	土日祝	88.9%	86.9%	△ 2.0%		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
指定管理料	4,371,429	4,371,429	0	一般利用者の大幅な伸びによる利用料金収入の増が収入額の増加に繋がった。	適
利用料金収入	300,000	626,780	326,780		
収入計	4,671,429	4,998,209	326,780		
人件費	3,018,000	2,864,753	△ 153,247	〔勤務体制：常勤1名 臨時5名〕 支出については、利用者数の大幅増に伴い、光熱水費、通信運搬費において当初計画の見込を上回ることによる差額が生じた。一方、施設備品の修繕や体育館フロアのワックスかけ等を職員自身で実施したことによる修繕料、委託料の節減を含めて、支出全般にわたり経費の縮減が図られている。	適
管理費	1,623,429	1,174,584	△ 448,845		
消耗品費	250,000	223,371	△ 26,629		
燃料費	30,000	0	△ 30,000		
印刷製本費	10,000	3,000	△ 7,000		
光熱水費	460,000	501,132	41,132		
修繕料	80,000	0	△ 80,000		
通信運搬費	30,000	55,055	25,055		
広告料	0	0	0		
手数料	0	1,512	1,512		
保険料	100,000	93,480	△ 6,520		
委託料	270,000	179,640	△ 90,360		
賃借料	100,000	15,444	△ 84,556		
その他（租税公課等）	293,429	101,950	△ 191,479		
事業費（ソフト事業等）	30,000	0	△ 30,000		
一般管理費	0	0	0		
支出計	4,671,429	4,039,337	△ 632,092		
収支	0	958,872	958,872		

総合コメント

施設管理の面においては、経費節減の取り組みをはじめとして、適正に実施されている。今後、当施設が障害者のスポーツ振興に加えて、自立と社会参加の促進に向けた機会を提供する機能を高めるために、施設及び設備の効用に着目した事業の展開など主体的な取り組みに期待する。

平成26年度 四日市市障害者体育センター運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		開館日数 : 295日 延べ利用者 : 7,404人 【障害者利用1,037人、一般利用6,367人】 稼働率 : 88.1%	適
事業 収支	収入	一般利用者の大幅な伸びにより、利用料金収入が増加した。 【24年度：373,650円、25年度：490,640円、26年度：626,780円】 地域のスポーツ団体による継続的な利用により、一般利用者の増加につながっている。	適
	支出	支出については、概ね適正に実施されている。 支出科目全般にわたり、経費節減に取り組んでおり、自主事業の取り組みにおいても、四日市市身体障害者団体連合会をはじめとして、各障害者団体との従来からのネットワークを活かした展開により、支出経費の抑制を図ることができた。また、市との連携において、毎月ごとの業務報告の際に、経理面に留意した確認を定期的に行なうことで支出経理の適正性の保持に努めていた。	適

平成26年度 四日市市障害者体育センター業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類、面談、聴取による確認	対応方法を含めて、適宜、市との協議により行われている。	適	
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく提出を確認。	適	
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認 (月次報告書)	仕様書どおりに行われている。	適	
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書類確認 (月次報告書)	仕様書どおりに行われている。	適	
		収支予算書・決算書は提出されたか	書類確認 (月次報告書)	仕様書どおりに行われている。	適	
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	書類、面談、聴取による確認	適宜連絡、協議により意思疎通の確保がなされている。	適	
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか		書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適		
事故等の報告書が提出されたか		—	該当なし。	—		
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検を実施。	適	
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検を実施。	適	
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備、保管されているか	書類、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備、保管されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
清掃業務	清掃	清掃は確実に実施されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	報告書・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	防災	マニュアルは作成されているか	書類、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	花壇管理	四季の植栽は適切か	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	書類、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	—	該当なし。	—	
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	該当なし。	—	
		システム管理	更新・変更は常になされているか	—	該当なし。	—
			トラブルに対応したか	—	該当なし。	—

総合コメント

法令等の遵守及び仕様書内容に従い、施設の管理運営について概ね適正に実施された。また、8月9日台風11号に伴う指定避難所開設への協力体制などの非常時、緊急時の対応実績についても評価できる。

平成26年度 四日市市障害者体育センター自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
AED講習	障害者スポーツにおける適切なAEDの操作の方法を学ぶ。	平成26年5月25日(日) 参加者14名 (障害者11名)	AEDの操作方法を学ぶことで、スポーツ活動中の緊急対応など救命活動に対する認識を深めることができた。	適
よん四レクリエーション大会	四日市市ろうあ福祉会と四日市市身体障害者団体連合会との合同によりスポーツを通じた交流会を開催する。	平成26年6月8日(日) 参加者92名 (障害者14名、付添者及びボランティア等78名)	障害者の社会参加を実現する取組として、またボランティアをはじめとする支援関係者の交流を図ることができた。	適
ボッチャ体験教室	重度脳性麻痺者や四肢重度機能障害者のために考案され、パラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」の紹介を通じて、その楽しみ方を体験し、交流を図る。	平成26年10月18日(土) 参加者31名 (障害者10名)	障害者スポーツにおける新たな種目の普及、また重度障害者の社会参加に向けた取組として高く評価できる。	適
四日市市ろうあ福祉会スポーツレクリエーション	バレーボール競技を主として、市内聴覚障害者団体と手話通訳者等の支援者との交流を図る。	平成27年11月9日(日) 参加者80名 (障害者30名)	バレーボール競技を通じて、障害者(聴覚障害者と支援者(手話通訳者等)との交流を図る取組として評価できる。	適
四日市市障害者体育センター交流会	四郷地区の住民と障害者などが、ニュースポーツ等を通じたスポーツ交流会を開催する。	平成26年11月22日(土) 参加者60名 (障害者50名)	スポーツ、レクリエーションを通じて地域の住民との交流を図る取組として高く評価できる。	適
アーチェリー初心者教室	障害者と健常者がほぼ同じルールで競い合えるアーチェリー競技について、初心者指導を行う。	平成27年3月1日(日) 参加者3名 (障害者3名)	障害者スポーツを通じて、社会参加を実現する取組として評価できる。	適

総合コメント

障害者団体や地域のスポーツ団体が、当該施設を活用したスポーツを通じた交流会や教室を企画し自主的に実施している。これらのイベントは、障害者と健常者、支援関係者との関わりを深める機会ともなり、障害への理解が進むとともに障害者の社会参加や地域交流の促進が図られるなど、その取り組みは評価できる。

平成26年度四日市市障害者体育センター 設備・備品の維持管理状況チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	電話・面談	仕様書どおり行われている。	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	電話・書面	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	電話	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適

総合コメント

施設、設備等の保守点検については、仕様書の業務内容に基づいて遂行されている。特に備品については、指定管理者が定期的に点検を実施し、不具合等があれば適宜修理を行い、利用者の利便性を高めている。

平成26年度 四日市市障害者体育センターサービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	実地確認	適切であった。	適
		許可証は速やかに発行されたか	実地確認	適切であった。	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	—	該当なし。	—
		ホームページは見易いか	—	該当なし。	—
	受付・応対 業務	担当者の接客態度は良かったか	実地確認	適切であった。	適
		利用者に対する指導は適切であったか	実地確認	適切であった。	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	適切であった。	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	—	該当なし	—	
維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	外構・植栽 管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		草刈りや除草はされているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適

総合コメント

施設の保守管理、美観管理として、体育館フロアーのワックスがけや施設周囲の除草作業を定期的実施する等、運営業務及び維持管理業務が適切に実施されていた。